学校番号	3025

令和８年度　理数科

教科	理数科	科目	理数探究	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業は、2 年で実施した理数探究の継続である。各自で課題を見つけその解決方法の実験を実施し、さらには、自分でまとめたことを発表する科目である。物理、化学、生物、地学、情報、数学の各科目に分かれて研究活動を行う。計画、準備から実施、まとめまでを自分たちで行う授業である。興味関心を持って意欲的な取り組みができるようになってほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
科学の学習・研究における基礎学力の必要性を確認する。
【思考力、判断力、表現力等】
何が問題として適切であるのかを考え、問題への対処を判断してチームのメンバーに共有できる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
研究活動への関心を高め、自分で問題を設定できる力のスキルアップを目指す。また、他人の意見を尊重して自分の意見に取り入れることを練習する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	先行研究のデータを読み取る力を養う。そのための知識を学び、実験方法の手順も学んで技術を身に着ける。	実験をしていく中で、どのような点に気を付けていけばいいのかを考える。また、何が問題点になるのかを判断し、次への戦略を考える。そして、自分たちが考えたことを発表して、聴衆をひきつけるプレゼンテーションを行うことを目指して表現力を養う。	研究においては、自分が興味関心あることにどこまでもこだわっていくことを学ぶ。様々な意見をまとめていくことの大切さも学び、リーダーシップをとることを経験する。自ら行動できるようになるように生徒を育成する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	先行研究を読み解くための知識の習得	自分たちの実験に関連している先行研究を見つけ、実験の方向性を見つける。	a:実験で用いた器具や薬品の知識を習得する。 b:実験に用いた方法をなぜその方法を取り入れたのかを理解する。 c:実験に積極的に参加し、科学的に思考する姿勢を持つ。	器具や薬品の知識のテスト	実験の方法をなぜそのようにしたのかの説明内容	ノート観察・実験ワークシートの提出
2学期・3学期	各自の実験内容	発表会の実施、 実験の結果を発表して、そこから何が分かったのか、何が言えるのかを考察する。	a:実験に関する知識や技能を理解し、習得している。 b:実験・実習・観察の方法について発表を行い、再度検証し、まとめることができる。 c:自ら計画した実験に取り組む中で出てきた問題点に対し、次に実施する実験を計画できるか。	実験計画書の提出 発表のスライド	プレゼンテーションの発表内容	実験報告書の提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度